

(1) 第12号

長崎青年協会

昭和55年2月15日

長崎青年協会会報

2月号



我々は、会員の
団結と相互扶助の
精神の基に、自己
の建設と会員の親
睦を図り、もって
地域社会の発展に
寄与することを目
的とする。

長崎青年
協会憲章

発行所

長崎青年協会広報委員会

長崎市元船町9-15

TEL 21-1625

長崎青年協会定時総会

記

日時 昭和五十五年一月二

十一日

場所 ニュー長崎ホテル

一、長崎青年協会憲章唱和
二、議事録作成者及び署名

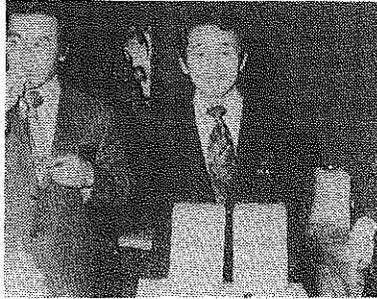
人の指名

議事録作成者黒瀬勝幸

署名人 劉済才 宮崎

泰人

三、浜崎会長挨拶



八十年代は昨年来のイラ
ン問題等今後の予測がつ
けがたく、又統合整理の
時代ではなからうかとも
言われております。
したがって、今後のチャ

ンスに対処できる体質を
作っていなければならな
いと思えます。この様な
時代には協会活動は会員
が結束し一致団結しなけ
ればどんな事業も遂行で
きないのではないでしょ
うか。協会のメンバーで
あるなら、例会や事業に
参加する権利と義務があ
るはずで。今一度この
事について理解していた
だきたいと思えます。

会員の数も増えました
が、以前に比べ会員の交
流がなされていないよう
に思えます。積極的に参
加する事により会員相互
の団結が生まれ、多くの
人達の話しを聞き又、事
業を行う事により自己の
研鑽を積むと共に、少し
でも住みやすい街づくり
に参加ができるのではな
いでしょうか。

今日までの協会の地道
な活動として文化財を守
ろうという運動に対して
昨年の春、市制九十周年

で感謝状を受け又、昨年
の会長川添吾郎君が本年
より長崎市の青年を代表
し、人権擁護員として選
らばれ、青年協会も対外
的にも認められてまいり
ました。

最後に会員諸兄に今一
度協会のメンバーとして
の誇りを持ち又、自覚し
今後の協会活動を理解し
御協力をお願いし年頭の
挨拶にかえさせていただきます。

四、総会成立宣言

会員数 八十七名

出席者数 五十四名

委任状 一名

総数 五十五名

会則第二十条第一項によ
り総会成立。

五、議長選出

浜崎会長を選出

六、議事

一、川添前会長より第十一
年度事業の報告

一、津田前財務委員長より
第十一年度収支決算の報

告。

一、平野監事より昭和五十
四年度決算を監査の結果
正確であったとの報告。

以上で五十五年度総会は
閉会された。

誕生者祝い 一月

金子卓司君 (一日)

野村和夫君 (二日)

山下泰生君 (四日)

青木正則君 (六日)

飯島良明君 (十一日)

三浦勝太君 (十五日)

未竹睦明君 (十七日)

大石巖君 (十八日)

宮崎泰人君 (二十日)

多以良政行君 (二十四日)

榎原弘光君 (二十八日)

徳本知行君 (三十日)

新年懇親会

総会終了後毎年恒例の新
年懇親会が催された。

毎年の事ながら「食べる
」ということの厳しさを
教えられるパーティーで
ありました。

高比良硝子

一級技能士高比良利満

長崎市上小島1-12-3
TEL 27-4764

会員名 高比良 利 満

各種抗打工事・一般土木工事

(株) 昭和基礎

代表取締役 三浦 勝太
専務取締役 鳥居 なおき
長崎市元船町7-9 27-4510

ガラス・アルミサッシ販売

(有) 井川硝子店

取締役専務 井川 憲太郎

長崎市今博多町38 29-2523



一月例会のよるこび

飯島良明君……正月門松で
大もうけ。
野村和夫君……正月門松で
大もうけ。もう一つは、
久びさの例会出席。
宮路文玄君……久々の例会
出席。
池本敏典君……久々の例会
出席。
国枝政則君……半額バーゲ
ンセール大盛況。
川添吾郎君……昨年一年間
の会長職、おつかれさま
椎木正夫君……忘年懇親会
での委員会対抗芸能大会
で優勝。
江島寿明君……委員会優勝

の影の功労者。

森山茂君……忘年懇親会歌
謡大会で優勝。

金子源二郎君……正月ゴル
フコンペで賞品総取り。

浜崎昭君……今年一年間、
会長職よろしく御願いし
ます。

永田剛君……長男誕生おめ
でとうございます。

竹中悟君……一月二十日の
フクニチ、ゴルフコンペ
でミゴト優勝。

太田勝良君……二位

小川一朗君……三位、両君
共、この次は優勝をねら
つて下さい。

高比良利満君……一月二十
七日結納、三月三十日婚
礼決定、まことにおめで
とうございます。

浜崎昭君……独身会会長と
して高比良君のニュース
に大シヨックを受ける。

今月は以上十七名でした。
次回は今回以上のニュース
を待っています。今月は銅座
及び浜口でのニュースがな

かったようなので夜の出来
事などの情報をお知らせ下
さい。

長崎市の文化財紹介

一、長崎の歴史

長崎の歴史は、十三世紀
頃、長崎小太郎重綱が、こ
の地に莊園を得て着任以来
中世的集落が形成された頃
から明らかにされる。

十五世紀頃には、長崎氏の
砦と館が存在していた。

その砦の址をいま「城の古
址」と、よんでいる。十八
世紀になって、ヨーロッパ

人の渡来、キリシタン伝来
と相まって、元亀元年(千
五百七十年)には長崎港が

開かれ、長崎港の歴史が始
まり、キリシタンの町とし
て栄えて行つた。

十七世紀になつて徳川幕府
が洋学関係書籍の輸入禁止
令をゆるめたことから、好
学の志士が長崎に集まり、
医学、天文学、科学など、
新文化を吸収し、近代日本

の開花の基となつた。この
ように長崎は他郡市に類の
少ない海外文化導入の門戸
としての役割りは大きい。
したがって多彩な文化的遺
産を有している。

文化財紹介

国宝 崇福寺大雄宝殿

国宝指定、明治三九年四月

十四日、所在地、長崎市鍛

冶屋町七番五号

長崎在留唐人のうち福州出

身の有志が福州から僧超然

を招き、官許を得て創立し

た寺。超然の渡来は寛永六

年(一六二九)

大雄宝殿は釈迦(大雄)

を祀る仏殿で大雄殿、大殿

ともいう。内部中央の須弥

壇前柱に「正保三年孟春穀

旦信士何高材喜助立」の刻

銘があり当寺大壇徒の一人

何高材の寄進になる同年(

一六四六)の建立。中国で

切組んだ材を持ち渡り建て

たと伝えられる。のち天和

元年(一六八一)頃、上層

に、入母屋造屋根を附加し

趣味の京染・呉服



平野屋

会員名 平野 晴 一
長崎市古川町8-16
☎(0958)230827

建築資材販売・大工・左官工事

ノーリツガス風呂
サンウェブ台所相談所

(有)久保建材店

長崎市飽の浦町大通り
☎61-8853・61-9006
会員名 久保 征 幸

入っていますか、自動車保険
迅速な事故処理。あなたの財
産管理は東京海上の小川にま
かせて下さい。(自動車事故でお困
まりの方はぜひご相談下さい)
●火災保険 ●自動車保険
●傷害保険 ●賠償責任保険
東京海上代理店

小川損保事務所

会員名 小川 一郎
☎237151・(自)☎274312

現在の姿となった。

「長崎市教育委員会文化課発行、長崎の文化財より」

薬草

ききよう(桔梗)

カゼでのどが腫れて痛む時、腫れもののうみを出す時に。

薬用部分

二、三年たつたききようの根を使う。長さは十五センチくらい。

採集時期

花の咲く前の六、七月頃と花の終わる九、十月頃に掘り出す。

採集法

日当りのよい山地や原野に生えている。根を掘り出し根を水でよく洗ってから輪切りにしたものをざるに広げ、直射日光に当てて乾燥させる。これが桔梗根

飲み方

カゼでのどが腫れて痛む時は、桔梗根五〜十グラムと甘草(かんぞう)二グラムを混ぜて、水四百ミリリットルに入れて煎じる。二回に分けて服用。飲む時半分をうがい薬として使うのも一法カゼの初期に飲むとよく効き、悪化を防ぐ。又、腫れものなどのうみを排出する作用もあり、化膿している時に内服するとよい。また気道の分泌液を増やす働きもあるのだんこの切れをよくする。煎じ方はカゼの時と同じ。

トルに入れて煎じる。二回に分けて服用。飲む時半分をうがい薬として使うのも一法カゼの初期に飲むとよく効き、悪化を防ぐ。又、腫れものなどのうみを排出する作用もあり、化膿している時に内服するとよい。また気道の分泌液を増やす働きもあるのだんこの切れをよくする。煎じ方はカゼの時と同じ。

あい(蓋)

扁桃腺や、頸部のリンパ腺の腫れのある痛み、やけどに。急性の下痢や精力減退に。

薬用部分

種子と葉

採集時期

七、八月頃に葉を刈り取り秋に成熟した種子を採る。

採集法

葉は刈り取って水で洗い、さらし干しにする。藍葉(らんよう)とか、大青葉(だいせいよう)とか呼ぶ。種子も天日に、さらし干し

にする。これを藍実(らんじつ)という

飲み方

急性の下痢には干したものを水六百ミリリットルで煎じてこれを一日三回に分けて服用する。扁桃腺や頸部リンパ腺が腫れて痛み高熱を出した時には大青葉、たんぽぽ、玄参(げんじん)ごまのはぐさの根)十二グラムなどといっしょに水六百ミリリットルで煎じて温服する。また藍の葉は発酵させると青黛という色素ができてこの色素は慢性肝炎のうち白眼が黄色くなっているほかには特に顕著な症状のないものによい。青黛一対して白礬末(はくはんまつ)六を加えて混ぜ合わせ、毎回粉末一、五グラムを一日三回ぬるま湯で服用する藍実(らんじつ)は、一日十グラムを煎じて精力減退に強壯薬として用いる。薬草の記事は(株)世界文化社発行、家庭画報より。

広報委員会より

次回、3月号より「会員コーナー」というものを作り、求人、売りたい、買いたい、さがしもの、などのほか、「青年協会に対して」と、いう覧も作り、協会に対しての考えとか、こんな事をしたらどうか、こんな事は良くないんじゃないかなど、会員の意見を載せますので、協会事務所広報委員長あてに、必ず差し出し人の氏名、住所を書き手紙で出してもらおうよう御願います。尚、意見の場合、会報に載せる載せないは、委員会の判断で決めさせていただきますので正直な意見を書いて御寄せ下さい。

意見は会報に載せる場合は、無記名にいたしますのでその点、御了承下さい。

二月例会は二月二十五日

五時三十分から、講師には久保長崎県知事を御招きしますので会員の〇〇%出席を御願いたします。尚「日時が変更」になつてますのでまちがわなないように、

宝石・時計・電化製品
カメラ・ライター

ディスカウトショップ

質の店 大石商事
大石商事

長崎市伊勢町19
☎ 3820番

会員名 大石 巖

華燭の殿堂

中国料理 京華園

会員名 劉 濟 才
長崎市新地町9番7号
☎長崎(0958)①1507

事務機の

ワタナベ

長崎市滑石3丁目2番10号
TEL 56-4523

会員名 渡辺宗一

長崎青年協会のあゆみ

初年度会長 小野喜三郎

長崎青年協会発会

昭和四十四年三月一日

発起人

小野喜三郎・久保証幸

野村和夫・三浦勝太

山下新太郎・永島正道

原口貞敏・羽田健輔

ウォーカーデニス 以上九名

初年度末会員数 三十八名

発会の趣旨、経緯

前記九名の発起人の間柄は主として、高校の同級生。

趣旨、社会人として五・六年生の我々で、互に職に就いても、学窓の延長ではないが、今後とも友好を温め友情が薄れることなく若き青年の栄えある明日を築く為

皆んなで助け合つて共に話らい勉強しようと言う気持ちの表れが発端である。

事前準備に約半年、再三、再四、発起人会を開き、具體的に、会、発足の準備に明け暮れた。

一、定款作成の目的

目的「本会は会員の団結と相互扶助の精神の基に自己の建設と会員相互の親睦を図り、もつて地域社会の発展に寄与する」とした。

当座は親睦団体で、無理をせぬよう活動を通じて社会の評価を受けようとの趣旨で任意団体で進もうと云う結論になった。

二、組織について

会長1名、副会長1名、理事6名、幹事2名、計9名

で、発起人9名全員が役付だったと記憶している。

尚、運営上、事業部、総務部、会計の三部をもうけ、

これまた発起人9名が割り当てられ各部少数人数で活動に忙しかつた。

三、会費について

月額一五〇〇円とした。

以上が発会前後の経緯であるが、発会した以上活動を

通じて社会評価を受けるので、活動は慎重に活発に互に確認し合つた。

組織を組めば応々にして政治色が強くなり、選挙の支援組織として利用されがちだが、この年は地方選でその向きが、表われそうになつた事も事実で、会長として政治色は会の運営に支障を期たすと判断、一切の支援を断つた。

将来会員の中から候補が出ればこれは支援体制をとらねばならぬと、政治色に神経を使った事を記憶している。

初年度事業活動は次の通り

一、勉強会

郷土人としての長崎を見直おそうと云うことで「郷土長崎を知ろう」を年間のテーマとして、長崎の歴史、文化、経済等各界の講師陣を招き月一回の定例勉強会を実施した。

二、レクリエーション

会員相互の親睦を深める意味で四月に雲仙へ遠出。

七月には海水浴を実施した

三、会の部外事業

七月末納涼船を一隻貸し切

り船上納涼会を実施した処二五〇名という予想以上の参加者を得、大成功であった。

又当年は長崎国体が開催と云うことで、岩手県役員団に協会々員の車を四台(会員の運転にて二日間)提供

宿舍より競技場等への送迎をした。時間的な制約で緊張したが無事責任を果すことができた。後日、御礼に特産のリングを頂戴し、会員全員で賞味した。

以上初代会長として会の発足の経緯と初年度事業活動を思い付く尽、述べましたが、早いもので会は発足以来満十一年目を迎えようとしておりますが、現在協会会員も一〇〇名に達する程に発展した事、真に慶びに甚えません。

今後とも益々の会の発展と会員各位の御多幸を、お祈り申し上げます。

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

〇〇

ご旅行のご相談はぜひ当社へ！
個人旅行から団体旅行まで！

株式会社 第一観光

運輸大臣認定一般旅行業務取扱主任者

竹中 悟

長崎市元船町9-15長崎食糧
倉庫ビル3F ☎0958-25266

(株) 山徳商会

(有) 田中べっ甲店

代表取締役 山下 泰生

長崎市大浦町 8-38

TEL 26-8254

長崎市浜町10-8

☎223488

会員名 田中 精治

印刷の御用命は

(有) 松浦印刷

長崎市八幡町6-21

☎②3 2575番

会員名 松浦文寛

◎退会者の御知らせ
 会員交流委員会
 上田諭 田上町四五
 事業委員会
 上田瑞穂 上戸町四五
 一十三
 以上二名は五十四年十二月三十一日をもって退会されました。

◎今回は記事の集まりが悪く内容的には協会に関係のない物も入りましたが次号からは頑張つて記事を集めますのでよろしく御願います。

◎長崎青年協会会報に載つてゐる広告は会員の会社です大いに御利用下さい。

- 御婚礼・お見合・お宮詣り
- アルバム・その他写真一般

カラースタジオ

山口写真館

◆駐車場完備

長崎市出来大工町25(電車通り)

TEL長崎(0958)②3-2739

会員名 山口哲規

婚礼結納品・引出物専門店……

長崎ギフトプラザ(株)

会員名 川下正和

駅前店 (五島町バス停前)

矢上店・長崎ビル名店街店

斬新な設計☆確かな施工

岩永工務店

長崎市岡町5-11

TEL長崎(0958)④-1953

会員名 岩永青太

珈琲 軽食 もん SNACK 門

1 F 2 F (ドリップコーヒーの店)(ピアノ&カラオケ)

AM-10:30 PM-6:00

AM-3:00 AM-1:00

しあんばし入口 しあんばし入口

☎②3-4300 ☎②3-2072

会員名 藤田英雄



銅座町9-9 ☎21-9820

会員名 小笠原克

- ◆ムード溢れるラグジュアリーな気分の中での専属歌手による歌、独演演奏……
- ◆リゾート・ルーム新設(ビデオテレビ(50インチ)カラオケ設備)各種パーティにご利用下さい-ゴルフコンペ・披露宴etc
- ◆団体バックによるサービス(リゾート・ルームをご利用下さい)・3000円コース・4000円コース・5000円コース(お一人様料金)
- ◆女性のお客様に限りセット料金随時半額です。
- ◆サービスタイム9時迄¥750
- ◆平常タイム9時以降¥1250

クラブ オランダ

会員名 福島誠
長崎・本石灰(思案橋横丁)②32108

太田 酒店

長崎市鍛冶屋町6-3

☎②3 403

会員名 太田勝良

百武製麺

長崎市籠町5番15号

☎②3 2693

会員名 勝本博之

スナック 「景」

長崎市銅座町9-8

TEL 21-9883

会員名 江島寿明

(有)長崎造園

長崎市馬町25番2号

☎②7 3709

会員名 飯島良朗

親和ボデー

長崎市竿の浦町350

☎⑦8 7911

会員名 中尾英徳

黒瀬蒲鉾店

長崎市賑町3-8

☎②8 643

会員名 黒瀬勝幸